

乙訓青年会議所は「この乙訓を良くしたい」との熱い想いで発足し、明るい豊かな社会の実現に向けて揺るぎない心で日々JC運動を継承しており、本年度で35年目の節目を迎えます。35周年を迎えるにあたり、過去の検証を踏まえて更なる地域の発展に寄与すべく運動していかなければなりません。その為にもまずは私達の運動や活動を市民の方々に知って頂き、行政や地域諸団体とも密に連携を取っていく必要があると考えます。また乙訓青年会議所は公益社団法人格を取得しており、広報面に於いても私達だけの活動だけではなく、他団体の活動を市民の方々が知る機会を創出する責務があると考えます。乙訓地域には地域を愛し地域の為に活動しておられる団体が多く存在する一方で、その素晴らしい活動を知らない方々が沢山おられます。「明るい豊かな乙訓」を築き上げる為にも一人でも多くの方々に周知して頂く必要があります、それが即ち我々の運動に対しての理解を深めて頂ける事に繋がると考えます。

本年度、広報渉外委員会では二市一町の代表の方々と理事長対談や乙訓の新たな団体の活動、乙訓地域の誇るべき部分を市民の方々により一層お伝えする為に、長年にわたり継続作成してきた広報誌「おとくにしんぶん」を充実させて参ります。また広報誌の他に現在は様々な情報媒体があります。その中でもホームページ、SNSを活用する事で青年会議所運動の必要性を積極的に広報し、行政や地域諸団体の活動に関する情報も発信して参ります。10月には地域振興検討例会を行い、乙訓青年会議所の事業だけではなく他団体の事業活動をお互いに知って学びを得る機会を設け、相互理解を深めて各々の個性を尊重し、前向きに行動出来る乙訓地域振興の新たなネットワーク構築に繋がるよう努めます。渉外活動では、JCI、日本青年会議所、近畿地区協議会、京都ブロック協議会、京都ブロック会長公式訪問、各地青年会議所に関する各種案内、登録手続きを迅速かつ正確に行い、各事業等で参加メンバーが多くの学びの機会を得られるように努めます。また活発に活動して頂けるように出向者支援として、一人でも多くのメンバーが熱い想いで参加できるよう行います。全ての情報を発信していく為にも、まちづくり事業や青少年育成事業、そして記念すべき35周年記念事業など数々の事業に積極的に参加と協力をして参ります。今後更なる青年会議所活動を行う為にも一人でも多くの新たな同志が必要であり、会員拡大活動にも積極的な協力を行って参ります。

最後に広報渉外委員会では、数多くの学びの機会をメンバーの皆様に提供する為にまずは私達自身が事業をより理解して案内を行い、併せて積極的に参加致します。一年間を通じて楽しく実りのある委員会を開催し、委員会メンバーが不動心を身に付けた未来への原動力となる人材へと成長します。そして、今後の活動に自信が持てるよう邁進して参ります。何事にも切磋琢磨し「奉仕、修練」そして信頼し合える「友情」を構築する、そんな素敵な委員会を創ります。